

No.	推薦を受けた者								推薦をした者							
	ふりがな 氏名	性別	年齢 ※推薦時	職業	経歴		農業經營の状況		認定農業者 の有無	名 称	代表者の氏名	目的	構成員の数	構成員たる資格	農地利用 最適化推 進委員へ の推薦の	推薦の理由
					年月日	職名・役職等	営農類型	耕作面積等								
1	やまだ としあき 山田 利昭	男	66歳	農業	S53.3 S62～現在 S63～H8 H7～H8 H8 H14～H25 H31～ R2～	県立三本木高校卒業 農業就農 農協青年部 農協青年部長 農協青年部副委員長 JA十和田おいらせ野菜振興会役員 青森県農業経営士 十和田市農業委員会委員	水田 ねぎ 大豆 そば 産直用野菜（かぼちゃ、とまと、きゅうり、なす他） ・土作りに心がけて減農薬、減化成肥料 にしている ・ミネラル栽培に心がけている	30a 30a 200a 250a 50a	有	切田財産区議員協議会	代表 小笠原 健一	地域の融和と活性化及び協調心の醸成	9人	切田財産区議会議員	無	不安定な農業情勢等、さらに後継者不足となり、農地が耕作されなくなって遊休化が進んでいます。 これからは農地の適正利用と集約化、担い手の掘り起し等、問題が山積となっています。 私自身農30年あらゆる組織に係わりながらやってきました。 農業委員となって6年、もっと知識を吸収し、知恵を出し、十和田市の農業の発展に少しでもたらすさわりたいと応募することにしました。 まだまだ学ぶことがあると思いますが頑張りたいと思います。
2	たちざき かずとし 立崎 和寿	男	65歳	農業	S53.3 S53.4～H16.3 H17.4～H26.3 H17.5～H22.5 H18.1～H20.3 H20.4～H20.12 H20.4～H26.3 H20.12～R2.11 H26.4～ H29.7～R2.7 H31.4～ R2.7～	青森県立三本木高等学校卒業 田中商工勤務 南部地域農業共済組合損害評価会委員 認定農業者認定 十和田市農業協同組合稻作振興会大深内支部副支部長 十和田おいらせ農業協同組合稻作振興会大深内支部副支部長 十和田おいらせ農業協同組合青色申告部会部会長 砂土路川土地改良区総代 立崎転作営農組合副組合長 十和田市農地利用最適化推進委員 砂土路川土地改良区監事 十和田市農業委員会委員	米作 にんにく ごぼう 有機肥料、低農薬でこだわり作物の栽培 に取り組み、安心安全良食味の生産を心掛けている。	95a 60a 60a	無	立崎町内会	会長 立崎 享一	うるおいとまどまりのある地域づくりの推進	140名	立崎町内会に在住する住民	無	立崎和寿氏は十和田市農業委員会委員として2期目であり担い手への農地集積、集約化や遊休農地等の解消などに積極的に取り組んでいます。 また、地域では、転作営農組合や環境保全会の役員を経験するなど信望も厚く、現在もなお地区の重鎮として活躍中です。 以上の理由により、この度の十和田市農業委員会の委員に推薦いたします。
3	やまざき せいいち 山崎 誠一	男	81歳	農業	S38.3 S38.4～ S56.6～ H9.6～H17.7 H10.9～ H22.9～ H14.3～R3.2 R3.3～ H19.5～ H26.8～ H27.2～	青森県立三本木農業高等学校卒業 農業従事 十和田市農業委員 十和田市農業委員会会長 稻生川土地改良区理事 稻生川土地改良区副理事長 十和田市水稻採種組合組合長 十和田市水稻採種組合顧問 元町営農組合組合長 十和田市農政審議会委員 元町転作集団（4集団）統括代表	水稻（種子） 水稻（主食用） 水稻（飼料用） にんにく にんにく（種子）自家用 自家消費野菜 雇用状況述べ人数	750a 150a 470a 150a 20a 10a 150人	無	元町町内会	会長 野村 法彦	町内活性化に向けた維持活動。相互の親睦活動他	450名	地域住民（町内居住）	無	就農以来、専業農家として仕事のかたわら、農協青年部活動、町内会役員、青年団、PTA活動等に参加、取り組み、組織の発展に尽力する。 また地域にあっては、多くの農業団体等に長年関わり、リーダーとして指導力を發揮する。 農業に対する情熱は今も変わらず、次の世代へ繙ぐべく、今までの経験、力量から適格な助言をし、地域住民よりの信頼は大である。 従って十和田市の基幹産業である農業の持続的発展に最適任者として推薦致します。